

授業科目 ダンス

【担当教員名】 中島 由梨		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 「身体の発見」をテーマに、多様なダンス文化に触れたり、様々な手がかりから非日常的な身体を体験したりする中で、個々の自己表現力と感性を磨く。大きくは、「コミュニケーションを中心にした他者との交流」「手がかりとするものからの動きの発見」「文化の異なる様々なダンスの体験」を目指す。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. ダンスに対する楽しみを自分なりに見つけることができる 2. 様々な手がかりやきっかけとなるものから、自らの身体の変化を感じることができる 3. 仲間と一緒に踊ったり関わったりする中で、コミュニケーションとしてのダンスの特性を味わうことができる 4. 異なるスタイルの踊りの違いを感じとることができる 5. 経験したものを作品として組み立てること、またそれを人前で披露する事の充実感を味わうことができる					
回数	授業計画・学習の主題				SB0 番号
1	オリエンテーション	基本の姿勢、身体の見直し			講義と演習及び発表
2	リズムに合わせて動こう	よく聞いたあの名曲に合わせて(1)			同上
3	〃	よく聞いたあの名曲に合わせて(2)			同上
4	コミュニケーションダンス	ダンスを通して様々なかかわり			同上
5	コンタクト・インプロヴィゼーション	他者との様々なかかわり			同上
6	もの(装置・小道具)を手がかりに(ものと動きのかかわり)	新聞紙・ゴムを使って			同上
7	もの(装置・小道具)を手がかりに(ものと動きのかかわり)	割りばし、竹を使って			同上
8	もの(装置・小道具)を手がかりに(ものと動きのかかわり)	A4の紙、机を使って			同上
9	異なる文化のダンス	異なるスタイルの踊り(1)			同上
10	〃	異なるスタイルの踊り(2)			同上
11	テーマを決めて踊ろう	作品の手がかり探し			同上
12	〃	手がかりから踊りへ、作品へ			同上
13	〃	踊りこみと手直し			同上
14	発表・鑑賞会	自己評価、他者評価			
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		楽しい表現運動・ダンス なし	村田芳子	小学館	1998
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】 出席状況、授業への取り組み方(態度・感想)、発表などより総合的に評価する。			【履修上の留意点】 「まずはやってみよう！」という心意気のみある人であれば初心者、苦手意識のある人でも性別問わず大歓迎です。毎時間休まず、授業への積極的な参加を望みます。		